



2022年12月期 決算補足説明資料

2023年2月10日
荏原実業株式会社



目次

1. 2022年12月期 サマリー

2022年12月期 サマリー

2. 2022年12月期 決算概要

2022年12月期 業績ハイライト
2022年12月期 決算のポイント
2022年12月期 セグメント別業績推移
セグメント別状況（前期比）
売上高・売上総利益・受注高・受注残高の推移

3. 2023年12月期 事業計画

2023年12月期 事業計画
事業計画の前提条件（セグメント別）
各セグメントの動向と戦略
感染症対策製品の需要動向

4. 株主還元

配当
自己株式

5. 中期経営計画「EJ2024」の進捗状況

売上高・営業利益の状況
目指す経営指標と定量目標
取組みの進捗・成果
投資戦略（2022－2024年）

6. 資料編

経営理念・方針
事業概要
沿革
セグメント別事業概要
業績推移（過去10年間の業績）
業績推移（通期）

2022年12月期 サマリー

市場環境

- 上下水道設備の更新需要、防災・減災需要は引き続き堅調
- 民間設備投資は回復傾向にある
- 資機材の供給不足により工事進捗、製品出荷に遅れ
- 前期業績を牽引した「感染症対策製品」需要は一巡

2022年12月期 決算のポイント

- 売上高は302億円、営業利益は27億円となり減収減益
- 資機材の供給不足等により、受注計上、売上計上に遅れが発生
- 売上計上の遅れにより受注残高は大幅に増加

2023年12月期 事業計画

- 売上高350億円、営業利益35億円と増収増益を見込む
- 高水準にある受注残高の進捗により売上高増加
- 原材料価格その他のコスト増を価格転嫁および原価低減努力により吸収し、利益率維持

株主還元

- 減益となったが安定配当を重視し配当金維持（配当性向48%）
- 株主還元の一環として、自己株式の取得及び消却を実施

2022年12月期 決算概要

2022年12月期 業績ハイライト

売上高

302億円 (△ 6.9%)

受注高

346億円 (△ 1.1%)

営業利益

27億円 (△ 30.8%)

受注残高

292億円 (+15.8%)

当期純利益

21億円 (△ 31.4%)

※ 括弧内の数字は前期比

| (単位：百万円) | 2020/12 | | 2021/12 | | 2022/12 | | 前期比 | |
|----------|---------|--------|---------|--------|---------------|--------|--------|---------|
| | | 構成比(%) | | 構成比(%) | | 構成比(%) | 増減率(%) | 増減額 |
| 売上高 | 30,250 | 100.0 | 32,485 | 100.0 | 30,229 | 100.0 | △ 6.9 | △ 2,256 |
| 売上総利益 | 9,010 | 29.8 | 10,489 | 32.3 | 9,282 | 30.7 | △ 11.5 | △ 1,207 |
| 販管費 | 5,795 | 19.2 | 6,507 | 20.0 | 6,525 | 21.6 | + 0.3 | + 18 |
| 営業利益 | 3,214 | 10.6 | 3,982 | 12.3 | 2,756 | 9.1 | △ 30.8 | △ 1,226 |
| 経常利益 | 3,363 | 11.1 | 4,110 | 12.7 | 2,929 | 9.7 | △ 28.7 | △ 1,181 |
| 当期純利益 | 2,342 | 7.7 | 3,159 | 9.7 | 2,169 | 7.2 | △ 31.4 | △ 990 |
| 受注高 | 34,000 | - | 35,014 | - | 34,643 | - | △ 1.1 | △ 371 |
| 受注残高 | 22,727 | - | 25,256 | - | 29,250 | - | + 15.8 | + 3,994 |

2022年12月期 決算のポイント

市場環境

- 2021年12月期の業績を牽引した「感染症対策製品」の需要が一巡。（対前期比の主要な減収減益要因）
- 上下水道設備の更新、防災・減災需要は引き続き堅調。またコロナ禍で落ち込んだ民間設備投資は回復傾向。
- 資機材等の供給不足により工事進捗、製品出荷に遅れが生じ、また地方自治体による発注の後ろ倒しが発生。
- サプライチェーン混乱の影響により、資機材等のコストが増加。

売上高

前期比

△**22.5**億円 (△6.9%)

- コロナ病床向け需要が一巡し、感染症対策製品の売上高が大きく減少
- 資機材・原材料の供給不足により、工事進捗、製品出荷に遅れが生じ売上高が減少

受注高

前期比

△**3.7**億円 (△1.1%)

- メーカー事業、商社事業の需要は底堅く、受注高増加
- エンジニアリング事業は地方自治体の発注時期が遅れ減少

売上総利益

前期比

△**12.0**億円 (△11.5%)

- 感染症対策製品の大幅な売上高減少により、売上総利益が減少
- エンジニアリング事業で原材料価格の上昇等により、売上総利益率低下

受注残高

前期比

+**39.9**億円 (+15.8%)

- 資機材・原材料の供給不足により、工事進捗、製品出荷に遅れが生じ、受注残高が増加
- 民間市場においては、納期長期化を見据えた前倒し受注あり

営業利益

前期比

△**12.2**億円 (△30.8%)

- 売上総利益の減少により営業利益も減少

2022年12月期 セグメント別業績推移

| (単位：百万円) | | 2020/12 | 2021/12 | 2022/12 | 前期比 | |
|--|-------|---------|---------|---------------|--------|--------|
| | | | | | 増減率(%) | 増減額 |
|  メーカー事業 (環境関連) | 受注高 | 8,972 | 7,240 | 7,626 | +5.3 | +386 |
| | 売上高 | 7,456 | 8,563 | 6,288 | △26.6 | △2,275 |
| | 売上総利益 | 3,011 | 3,803 | 2,580 | △32.2 | △1,223 |
|  エンジニアリング事業 (水処理関連) | 受注高 | 15,748 | 17,435 | 16,349 | △6.2 | △1,086 |
| | 売上高 | 13,155 | 14,683 | 14,408 | △1.9 | △274 |
| | 売上総利益 | 3,752 | 4,403 | 4,234 | △3.8 | △168 |
|  商社事業 (風水力関連) | 受注高 | 9,278 | 10,338 | 10,667 | +3.2 | +329 |
| | 売上高 | 9,639 | 9,238 | 9,532 | +3.2 | +294 |
| | 売上総利益 | 2,246 | 2,281 | 2,467 | +8.1 | +185 |

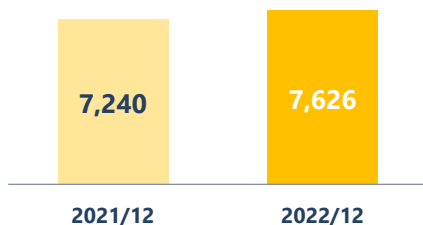
セグメント別状況（前期比）

メーカー事業（環境関連）

受注高

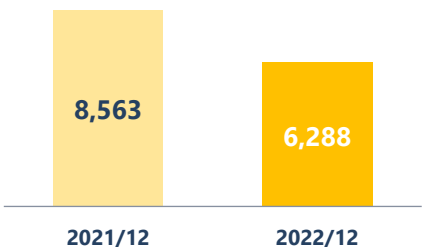
（単位：百万円）

+3.8億円
（+5.3%）



売上高

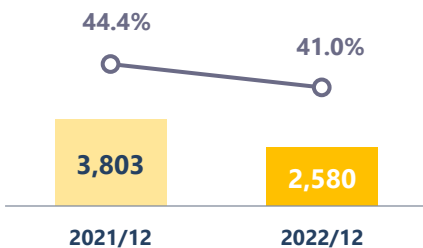
△22.7億円
（△26.6%）



売上総利益

売上総利益率

△12.2億円
（△32.2%）



受注高

（単位：百万円）

| 分野 | 増減要因 | 増減 |
|---------|-------------------------------------|------|
| 計 測 | ● 半導体製造設備向けオゾンモニタの需要が堅調、浄水場向けの需要も増加 | +191 |
| 省エネ・創エネ | ● 期末にかけて蓄電池の受注が増加 | +381 |
| 脱臭 | ● 脱臭剤の交換需要が安定的に推移 | +67 |
| 水処理プラント | ● 水産プラント設備の受注が増加 | +118 |
| 医療 | ● コロナ病床向け感染症対策製品の需要が一巡 | △370 |

売上高

（単位：百万円）

| 分野 | 増減要因 | 増減 |
|---------|----------------------------------|--------|
| 計 測 | ● 部品供給不足によりオゾンモニタの製造、出荷が遅れ減少 | △164 |
| 省エネ・創エネ | ● 計画より進捗が遅れているものの、蓄電池の売上が増加 | +47 |
| 脱臭 | ● 生物脱硫装置、生物脱臭装置の案件が寄与 | +229 |
| 水処理プラント | ● 排水プラント設備の反動減を、水産プラント設備の売上増がカバー | +27 |
| 医療 | ● コロナ病床向け感染症対策製品の需要が一巡 | △2,413 |

売上総利益

- 医療分野の売上高減少に伴い、売上総利益減少、セグメント全体の売上総利益率も低下

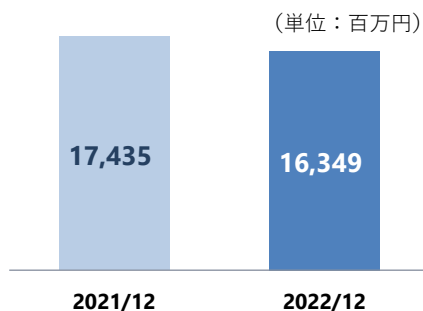
セグメント別状況（前期比）



エンジニアリング事業（水処理関連）

受注高

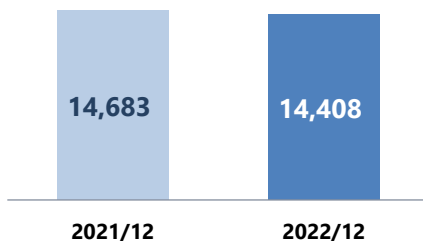
△ **10.8億円**
(△6.2%)



- 需要は引き続き堅調に推移しているものの、資機材の供給不足により地方自治体の発注時期に遅れが発生

売上高

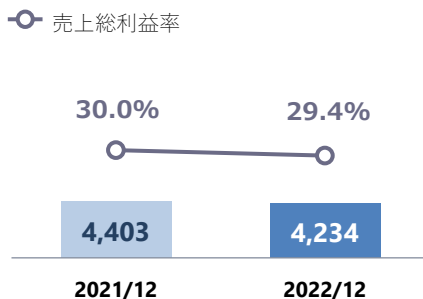
△ **2.7億円**
(△1.9%)



- 資機材の納期長期化による工事進捗の遅れが発生

売上総利益

△ **1.6億円**
(△3.8%)



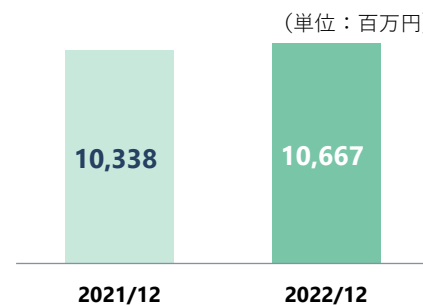
- 原材料価格の上昇により売上総利益率低下



商社事業（風水力関連）

受注高

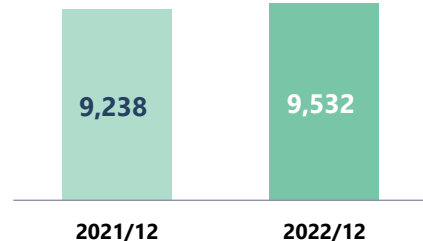
+ **3.2億円**
(+3.2%)



- 民間設備投資は回復傾向
- 納期の長期化を見据え、前倒し受注あり

売上高

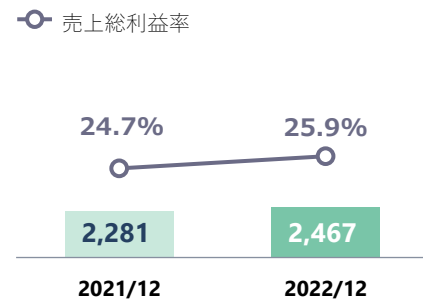
+ **2.9億円**
(+3.2%)



- 前年同期を上回るものの、機器の納期長期化により一部で売上計上に遅れ

売上総利益

+ **1.8億円**
(+8.1%)



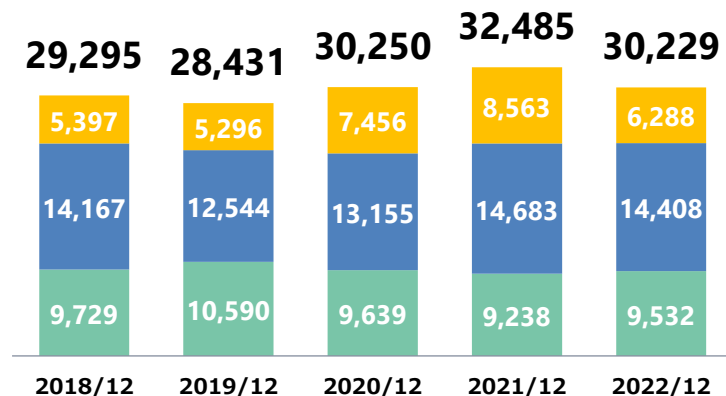
- 選別受注、業務効率化などによる売上総利益率の上昇

売上高・売上総利益・受注高・受注残高の推移

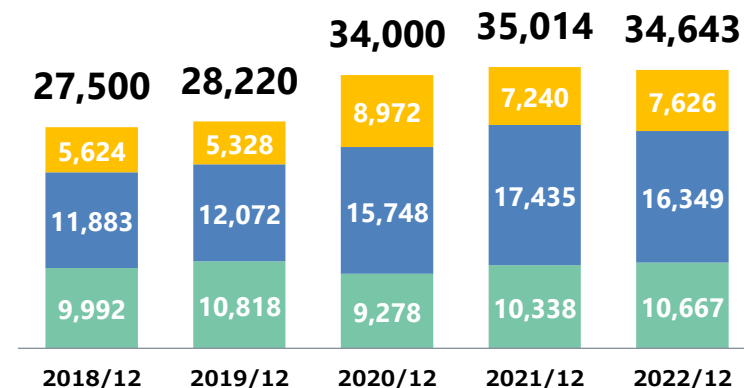
■ メーカー ■ エンジニアリング ■ 商社

(単位：百万円)

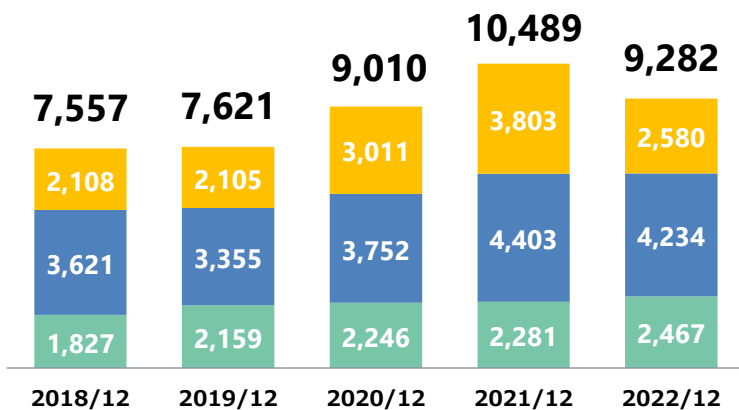
売上高の推移



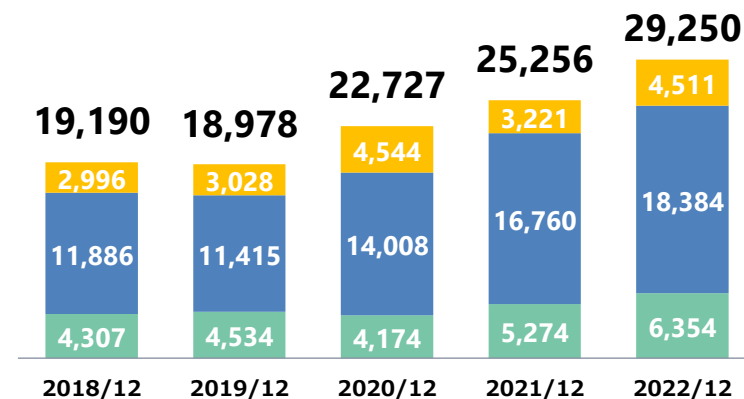
受注高の推移



売上総利益の推移



受注残高の推移



2023年12月期 事業計画

2023年12月期 事業計画

増収 増益

- 前期以前に受注した案件の進捗・出荷により増収となる見込。（期首受注残高は前期比+40億円）
- 省エネ・創エネ分野、水産分野、および自治体の設備更新に係る需要を着実に取り込み、受注高は増加を計画。
- 原材料価格その他のコスト増を価格転嫁および原価低減努力で吸収することにより、利益率は前年同様の水準。
- 物価高を考慮した従業員への手当および事業成長を企図した研究開発関連費用の増加により、販管費は増加を計画。

| (単位：百万円) | 2021/12 実績 | | 2022/12 実績 | | 2023/12 計画 | | 前期比 | |
|----------|------------|--------|------------|--------|---------------|--------|--------|---------|
| | | 構成比(%) | | 構成比(%) | | 構成比(%) | 増減率(%) | 増減額 |
| 売上高 | 32,485 | 100.0 | 30,229 | 100.0 | 35,000 | 100.0 | + 15.8 | + 4,771 |
| 売上総利益 | 10,489 | 32.3 | 9,282 | 30.7 | 10,500 | 30.0 | + 13.1 | + 1,218 |
| 販管費 | 6,507 | 20.0 | 6,525 | 21.6 | 7,000 | 20.0 | + 7.3 | + 475 |
| 営業利益 | 3,982 | 12.3 | 2,756 | 9.1 | 3,500 | 10.0 | + 27.0 | + 744 |
| 経常利益 | 4,110 | 12.7 | 2,929 | 9.7 | 3,650 | 10.4 | + 24.6 | + 721 |
| 当期純利益 | 3,159 | 9.7 | 2,169 | 7.2 | 2,600 | 7.4 | + 19.9 | + 431 |
| 受注高 | 35,014 | - | 34,643 | - | 36,000 | - | + 3.9 | + 1,357 |
| 受注残高 | 25,256 | - | 29,250 | - | 30,250 | - | +3.4 | + 1,000 |
| 1株当たり配当金 | 85円 | - | 85円 | - | 85円 | - | - | - |

※1株当たり配当金については、2021年7月1日付で1：2の株式分割を実施、遡及修正を行った数値を掲載しています。
 ※2022/12配当金は、2023年3月開催の定時株主総会に付議する予定です

事業計画の前提条件（セグメント別）



メーカー事業（環境関連）計画

受注高・売上高

- 部品の供給不足により遅れていた受注済製品の出荷・売上計上
- サプライチェーンの混乱により遅れていた蓄電池事業の本格展開
- 陸上養殖施設を中心とした水産事業の伸長

売上総利益

- 売上高の増加に伴い、利益の額も増加を見込む
- 原材料価格の上昇の影響を価格転嫁、原価低減努力により吸収

| メーカー事業 (百万円) | 2022/12 | 2023/12 計画 | | 前期比 | |
|-----------------|---------|------------|--------|--------|---------|
| | | 構成比(%) | 増減率(%) | 増減額 | |
| 受注高 | 7,626 | 8,000 | - | + 4.9 | + 374 |
| 売上高 | 6,288 | 7,900 | 100.0 | + 25.6 | + 1,612 |
| 売上総利益 | 2,580 | 3,320 | 42.0 | + 28.7 | + 740 |



エンジニアリング事業（水処理関連）計画

受注高

- 上下水道更新案件、防災・減災需要は引き続き堅調に推移

売上高

- 前期以前に受注した案件の進捗・出荷により増収

売上総利益

- 前年と同水準の利益率を確保し、増益を計画

| エンジニアリング事業 (百万円) | 2022/12 | 2023/12 計画 | | 前期比 | |
|---------------------|---------|------------|--------|-------|---------|
| | | 構成比(%) | 増減率(%) | 増減額 | |
| 受注高 | 16,349 | 17,000 | - | + 4.0 | + 651 |
| 売上高 | 14,408 | 15,600 | 100.0 | + 8.3 | + 1,192 |
| 売上総利益 | 4,234 | 4,600 | 29.5 | + 8.6 | + 366 |



商社事業（風水力関連）計画

受注高

- 民間設備投資は回復傾向

売上高

- 前期以前に受注した案件の進捗・出荷により増収

売上総利益

- 一部を販売価格に転嫁するも、調達価格の上昇により利益率は低下する見込み

| 商社事業 (百万円) | 2022/12 | 2023/12 計画 | | 前期比 | |
|---------------|---------|------------|--------|--------|---------|
| | | 構成比(%) | 増減率(%) | 増減額 | |
| 受注高 | 10,667 | 11,000 | - | + 3.1 | + 333 |
| 売上高 | 9,532 | 11,500 | 100.0 | + 20.6 | + 1,968 |
| 売上総利益 | 2,467 | 2,580 | 22.4 | + 4.6 | + 113 |



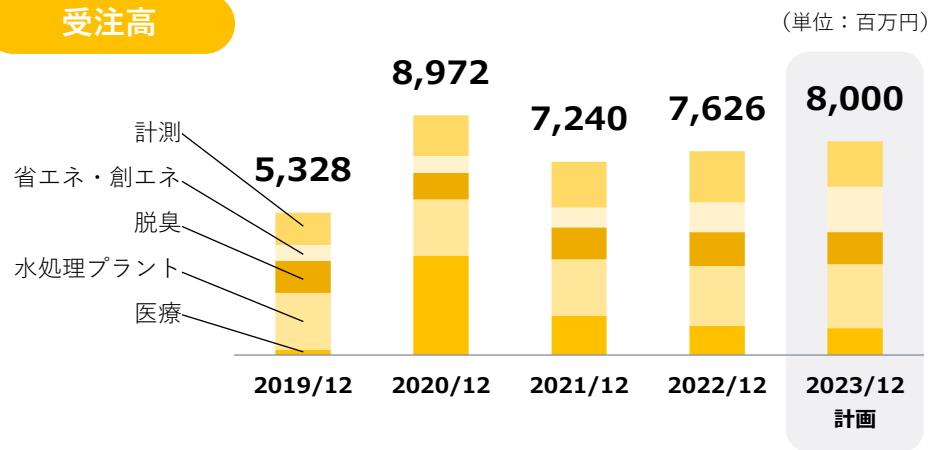
各セグメントの動向と戦略 ～メーカー事業（環境関連）～

成長の核とすべく、ニッチ戦略と事業領域の拡大を進める

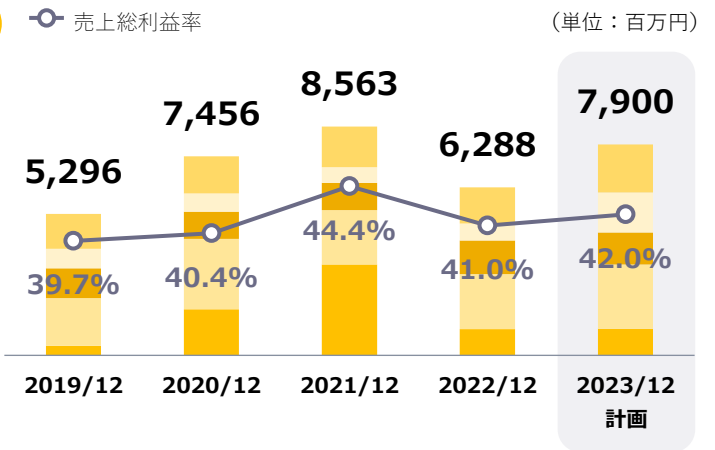
市場環境

- 半導体業界向け需要は先行き不透明
- 陸上養殖施設を中心に水産プラント設備の需要増加
- 脱炭素社会を見据え蓄電池需要が高まる
- 感染症との共存社会に資する新たな製品需要の増加

受注高



売上高



当社の戦略

1. 新製品の投入

- 蓄電池の認証取得により、ZEB市場へ本格参入
- ウィズ/アフターコロナに対応した感染症対策製品の投入

2. 現有製品群のブラッシュアップ

- 実績のある製品のより一層の収益性向上
- 「高度処理」「省エネ」「AI/IoT」「環境負荷軽減」「安心安全」のニーズに対応する形で競争力を強化

3. メンテナンス・サービスの強化

- 外部環境に左右されないメンテナンス・サービスを収益基盤として育成



各セグメントの動向と戦略 ～エンジニアリング事業（水処理関連）～

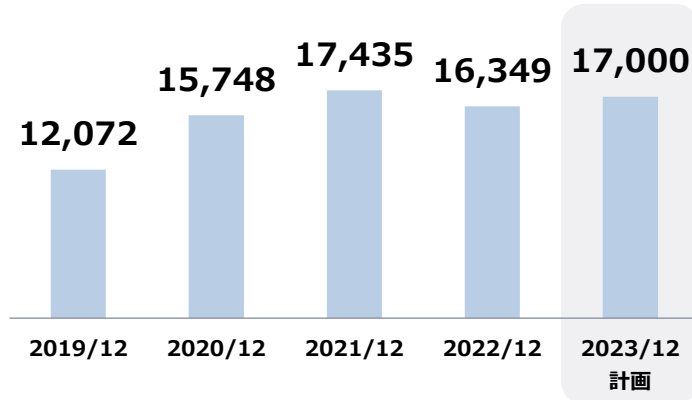
顧客軸・製品軸の両面から、事業領域を開拓

市場環境

- 上下水道施設の更新需要増加
- 自然災害の多発による防災・減災需要の高まり
- 資機材の供給不足等による工事案件の停滞
- 資源・原材料価格の上昇

受注高

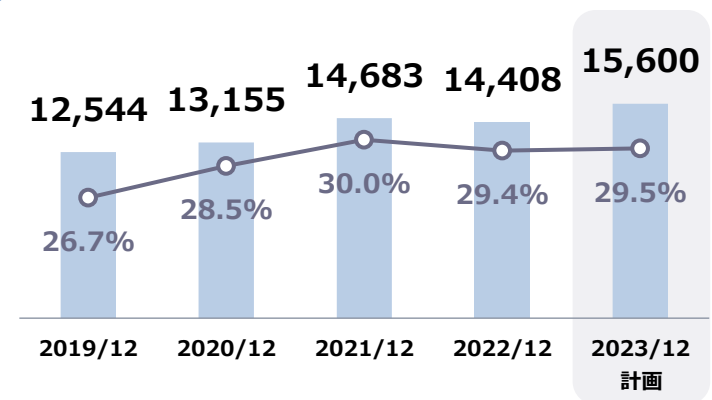
(単位：百万円)



売上高

○ 売上総利益率

(単位：百万円)



当社の戦略

1. 選別受注、積算技術の向上、原価意識の徹底

- 施工能力の向上・価格競争力の向上に向けた協力会社との連携強化

2. 新規参入エリアでの営業活動の強化

- 北海道、北陸を中心に新エリアへの展開

3. 防災・減災需要への対応

- 国土強靱化基本計画に基づく防災・減災需要に対応した技術・製品の提供



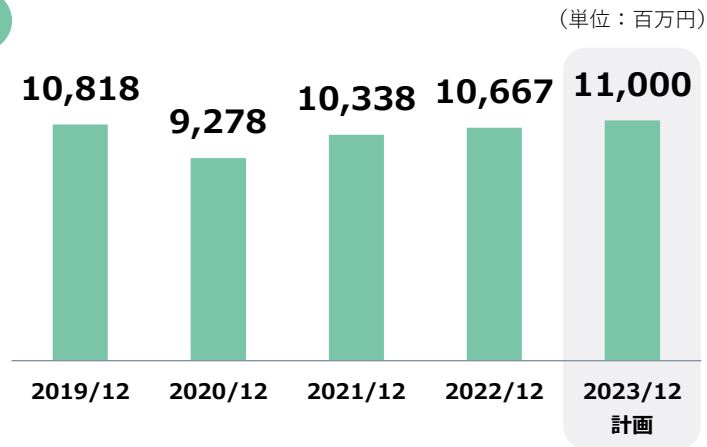
各セグメントの動向と戦略 ～商社事業（風水力関連）～

創業以来の礎である収益基盤を着実に強化

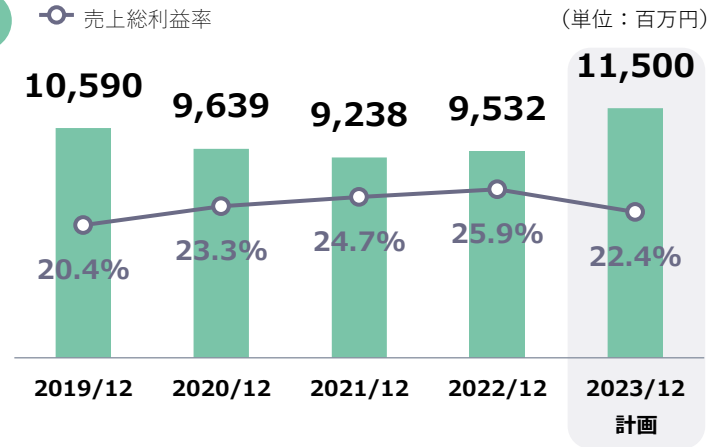
市場環境

- 民間設備投資は回復傾向
- 機器価格上昇の影響はあるものの価格転嫁可能

受注高



売上高



当社の戦略

1. ゼネコン・サブコン・メーカーとの連携強化

- 設計段階からの営業強化とコスト競争力の向上

2. 多様な顧客層へのアプローチ

- 的確な対応と提案営業強化
- 豊富な納入実績を活用した新規顧客の開拓

感染症対策製品の需要動向

動向

- 一般病床向けの陰圧装置は需要が一巡
- 感染症対策製品に対する補助金範囲は縮小
- コロナ感染症の分類を2類相当から5類へ移行する政府の方針が決定
- 部品の供給不足は継続しているものの、影響を最小限に留める
- 感染症対策製品は、コロナ前と比較すると依然高い需要水準だが、特需であった前期・前々期より受注高、売上高ともに減少

| 医療関連 (百万円) | 2021/12 | 2022/12 | 2023/12 計画 | 前期比 | |
|---------------|---------|---------|---------------|------------|------|
| | | | | 増減率 (%) | 増減額 |
| 受注高 | 1,476 | 1,106 | 1,000 | △9.6 | △106 |
| 売上高 | 3,402 | 989 | 1,000 | +1.1 | +11 |

- コロナ感染症の5類への移行、アフターコロナに対応した新製品の投入
- 累積納入台数を活かしたメンテナンス・サービス事業の拡大
- 災害医療分野への進出
- 調達マネジメントの最適化で、製品の安定供給を維持

簡易陰圧装置 ACE-2000

ACEシリーズ

- プレフィルタ、紫外線ランプ、酵素HEPAフィルタのトリプル構造により、設置空間の空気感染リスクを低減
- 従来機ACE-5000から体積比約4割とスリム化し、診察室や小型の病室など狭い空間への適用性が向上
- 後付け可能で、既存の部屋を容易に陰圧環境に



《ACE-2000》

オゾン発生機能付空気清浄機 EFD-1000

新製品

- 空気清浄とオゾンガス薫蒸の2つの機能
- 昼間（有人時）にHEPAフィルタ+常温触媒で空気清浄
- 夜間（無人時）にオゾンガス薫蒸で部屋全体を除菌可能
- 中小規模のクリニックに適したサイズ



《EFD-1000》

株主還元

配当

基本方針

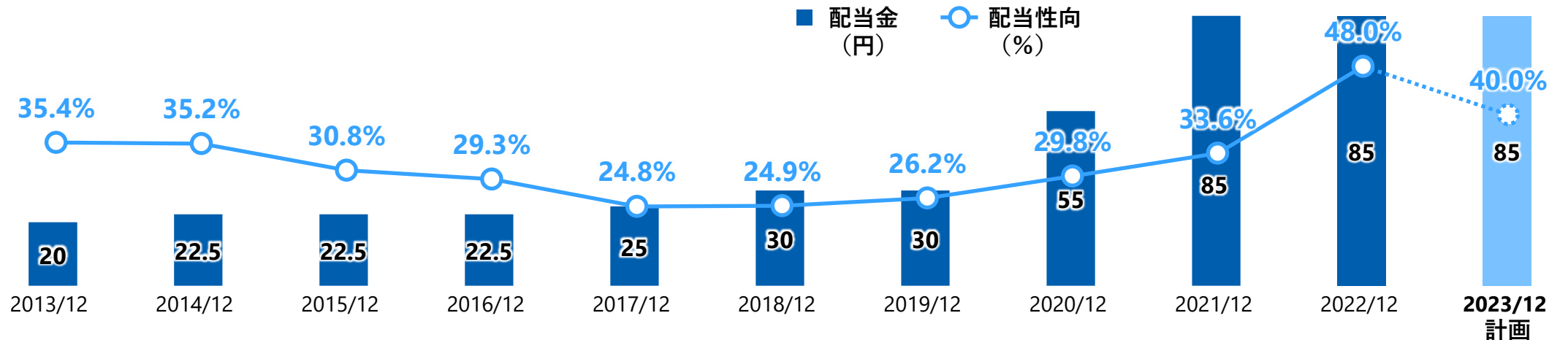
配当性向**35%**を目安に、
安定的かつ継続的な利益還元を実施

2022年12月期は減益となるものの、
安定性を重視し配当を維持

| | | 2020/12 実績 | 2021/12 実績 | 2022/12 予定 | 2023/12 予想 |
|------|----|------------|------------|------------|------------|
| 配当金 | 年間 | 55.0円 | 85.0円 | 85.0円 | 85.0円 |
| | 中間 | 15.0円 | 37.5円 | 42.5円 | 42.5円 |
| | 期末 | 40.0円 | 47.5円 | 42.5円 | 42.5円 |
| 配当性向 | | 29.8% | 33.6% | 48.0% | 40.0% |

※2022/12 配当金は、2023年3月開催の定時株主総会に付議する予定です
※2021年7月1日付で1：2の株式分割を実施、遡及修正を行った数値を掲載しています

1株当たり年間配当金の推移



自己株式取得額

2.7億円

5.7億円

10.0億円

※3.2億円

※6.8億円

※取得期間を2022年11月から2023年10月まで、取得価額の上限を10億円とする自己株式の取得を決議。
取得価額の上限である10億円から、2022年12月期の取得価額の総額3.2億円を差し引いた6.8億円を2023年12月期の取得予定額として記載

自己株式

基本方針

利益還元の一つとして、資金需要・株価水準を考慮しながら、機動的に自己株式取得を実施

自己株式の取得

① 2022年11月に取締役会において決議した内容

| | |
|-----------|---|
| 取得価額の総額 | 10億円（上限） |
| 取得する株式の総数 | 500,000株（上限） 発行済株式総数（自己株式除く）に対する割合4.1% |
| 取得期間 | 2022年11月から2023年10月 |

② 上記決議に基づき2022年12月末までに取得した自己株式

| | |
|-----------|----------|
| 取得価額の総額 | 3.2億円 |
| 取得した株式の総数 | 143,300株 |

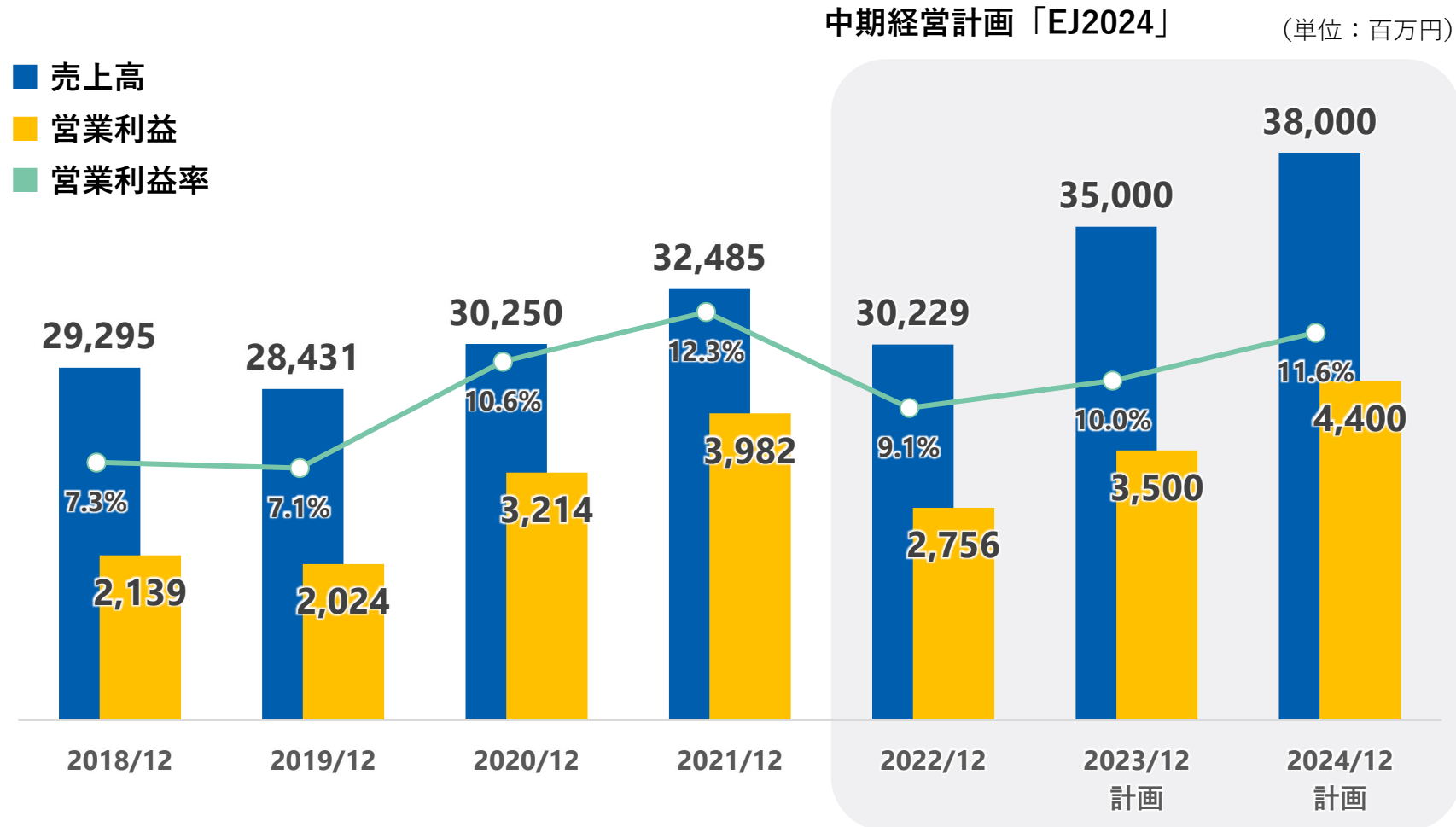
自己株式の消却

| | |
|---------|----------------------------------|
| 消却した株式数 | 500,000株 消却前発行済株式総数に対する割合3.7% |
| 消却日 | 2022年11月30日 |

中期経営計画「EJ2024」の進捗状況

売上高・営業利益の状況

中計初年度は市場環境の影響もあり計画を下回るスタートとなったが、高水準の受注残高を背景に2023年12月期は増収増益を計画し、最終年度の営業利益44億円の達成を目指す



目指す経営指標と定量目標

経営戦略

メーカー事業（環境関連）の
拡大による飛躍的な成長を
目指す

目指す
経営指標

- メーカー事業（環境関連）の売上総利益構成比率：50%以上
- 売上総利益率：30%以上
- 営業利益率：10%以上
- ROE：13%以上
- 研究開発投資：25億円以上
- 成長投資：25億円以上

| (単位：百万円) | 2021/12 実績 | 2022/12 実績 | 2023/12 業績予想 | 2024/12 計画 |
|------------|---------------|---------------|-----------------|---------------|
| 売上高 | 32,485 | 30,229 | 35,000 | 38,000 |
| 売上総利益 | 10,489 | 9,282 | 10,500 | 11,400 |
| 売上総利益率 (%) | 32.3 | 30.7 | 30.0 | 30.0 |
| 営業利益 | 3,982 | 2,756 | 3,500 | 4,400 |
| 営業利益率 (%) | 12.3 | 9.1 | 10.0 | 11.6 |
| ROE (%) | 17.6 | 11.6 | 13.8 | 13.3 |

2022年12月期の取組みの進捗・成果

市場環境の影響もあり当初計画を下回ったものの、基本方針に基づき着実に成果を上げる。

基本方針

新事業の創出・
新製品開発の加速

事業領域の拡大

安定的収益基盤の確立

取組みの進捗・成果

- 半導体業界向け**需要**の増加に対応
 - 蓄電池市場の未充足ニーズの探索と**製品ラインアップ**拡充
 - **感染症との共存社会**に向けた新製品の販売開始
 - **防災関連新製品**の開発（災害停電時マンホールポンプ起動支援システム）
 - **陸上養殖システム**の高度化に資する水産プラント設備の開発・市場投入
-
- 国土強靱化基本計画に基づく**防災・減災需要**に応え受注獲得
 - エンジニアリング事業では**OEM製品の増加**による取扱製品の充実
-
- **原価低減**により既存事業の収益性向上
 - 自社製品の**メンテナンス売上高**は計画通りに推移

投資戦略（2022－2024年）

[2022年12月期実績]

研究開発投資

25～30億円

[7.4億円]

想定される研究開発分野

- 省エネ・創エネ分野での製品開発
- オゾン・光計測技術を応用したセンサ事業への進出
- 次世代水産事業に対応した養殖システム開発
- 高効率水処理システム
- 脱炭素社会に向けた製品開発
- IoT・AIを活用した水処理システム

営業CFの創出

約88億円

[16億円]



成長投資

25～45
億円



株主還元

設備投資

- ITを活用した生産性向上
- 職場環境の改善（働き方改革）
- 研究開発設備の充実強化
- 事業基盤の維持投資

15～20億円

[2.7億円]

M&A等

- 新製品・新技術の取り込み（ベンチャー投資等も含む）
- エンジニアリング事業の事業領域・エリア拡大
- 商社事業のエリア拡大

10～25億円

[-]

自己株式の取得

[※3.2億円]

配当

連結配当性向 **35%**

[11.1億円] [2022年12月期 **48%**]

※取得期間を2022年11月から2023年10月まで、取得価額の上限を10億円とする自己株式の取得を決議し、取得継続中。



資料編

荏原実業の経営理念・方針

経営理念

豊かな人間環境の創造を目指して社会に貢献する

美しい地球を甦らせること・・・・・・・・・・。

それは、人類に課せられた21世紀の大きな課題です。

荏原実業は、環境に対する社会的な関心が高まる以前から環境保全のエキスパートとして様々なノウハウを蓄積し続けています。

今後も無限の可能性を秘めた環境保全のリーディングカンパニーを目指し、企業努力を結集してまいります。

経営方針

利益成長による企業価値＝株主価値の拡大



事業概要

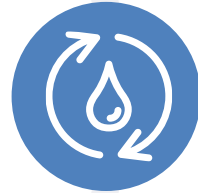
3つの事業セグメント



メーカー事業 (環境関連)

環境関連製品・設備の開発・製造・販売

- 自社製品を扱う最も注力している事業
- 利益率が高く、売上総利益構成比50%を目標



エンジニアリング事業 (水処理関連)

上下水道設備の設計・施工・メンテナンス

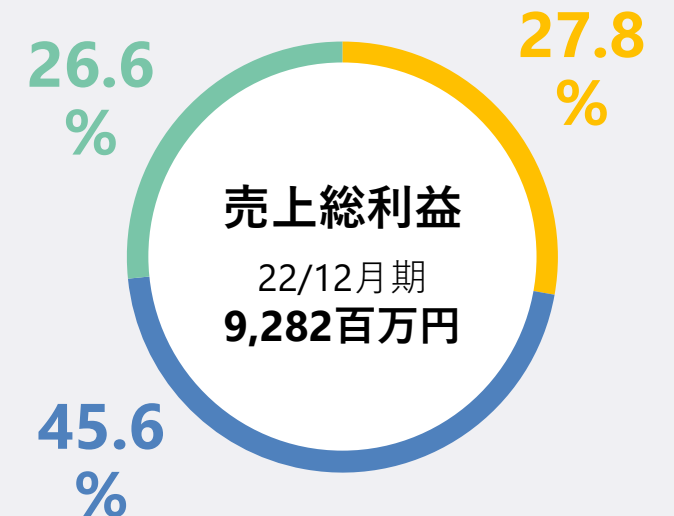
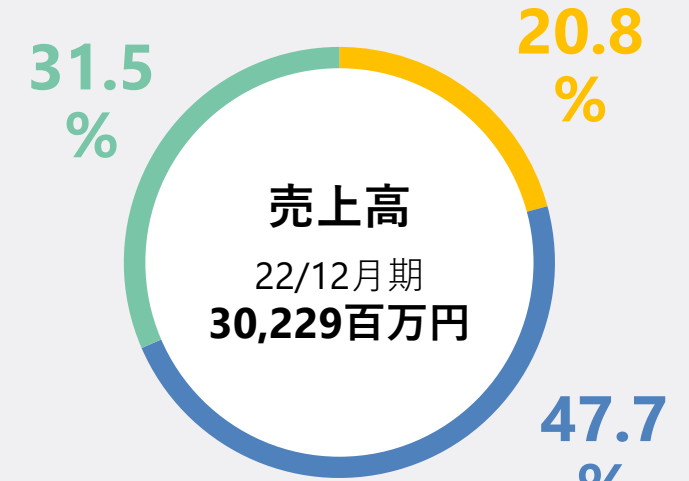
- 更新・修繕需要や防災需要は堅調
- 事業領域を開拓・拡大



商社事業 (風水力関連)

荏原製作所グループ製品を中心としたポンプ・送風機・空調冷熱機器等の代理店販売

- 主力のポンプのほか、新商材の取扱いにも注力
- 再開発案件に対応



沿革

社会からの要請に応え
水と空気をテーマに
事業を拡大

1946年
スタート



商社事業 (風水力関連)

荏原製作所グループ製品を中心とした
ポンプ・送風機・空調冷熱機器等の代理店販売

日本の戦後復興のインフラ整備を支えるために事業を開始

1956年
スタート



エンジニアリング事業 (水処理関連)

上下水道設備の設計・施工・メンテナンス

浄水場・下水処理場等のニーズの多様化に伴い、
設備の設計・施工・メンテナンスなどを開始

1976年
スタート



メーカー事業 (環境関連)

環境関連製品・設備の開発・製造・販売

顧客の抱えるニッチで専門的な課題に応えるべく自社製品を開発

1998年 JASDAQ登録

2001年 東証2部上場

2004年 東証1部上場

2022年 プライム市場移行

売上高推移のイメージ

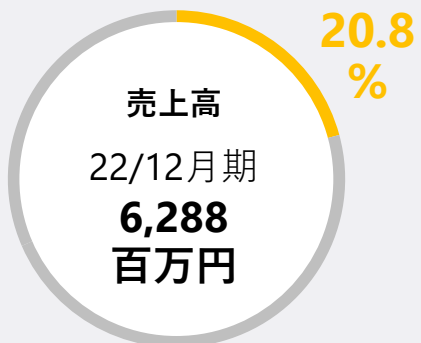
セグメント別事業概要 メーカー事業（環境関連）



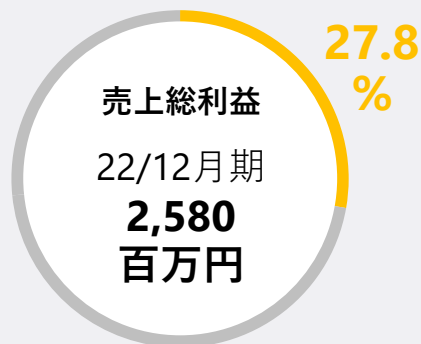
メーカー事業（環境関連）

環境関連製品・設備の
開発・製造・販売

連結に占める割合



連結に占める割合



社会からの要請：
水と空気における
専門性の高い製品へのニーズ



コンセプト

水と空気の分野における
ニッチで専門性の高い製品
を市場に供給

競争力の高い
オリジナル製品を供給
高い利益率を誇る

多様な顧客属性・製品ラインナップ

| | | | | |
|-----------------|-------------------|---|--------------------|---|
| 計測 | 高精度 オゾン モニタ |  | 半導体用 オゾン モニタ |  |
| 省エネ ・ 創エネ | 住宅用 蓄電池 |  | 省エネ プロワ |  |
| 脱臭 | 腐植質 脱臭剤 |  | 生物 脱硫装置 |  |
| 水処理 プラント | 高効率 砂ろ過器 |  | 陸上養殖 システム |  |
| 医療 | 簡易陰圧 装置 |  | オゾン 室内消毒 装置 |  |

セグメント別事業概要 メーカー事業（環境関連）

| 分野 | 事業内容 | 主要顧客 | 製品例 |
|---------|--|--|--|
| 計測 | <ul style="list-style-type: none"> 主に水処理で使われる計測機器の製造及び販売 半導体分野向けの計測機器の製造及び販売 | <ul style="list-style-type: none"> 公共施設（高度浄水施設、下水処理施設） 民間工場（半導体、液晶、食品など） | <p>高精度オゾンモニタ</p>  <p>半導体用オゾンモニタ</p>  |
| 省エネ・創エネ | <ul style="list-style-type: none"> ZEB・ZEH関連製品の開発、設計、施工及び販売 省エネプロワを中心とする送風機の製造及び販売 | <ul style="list-style-type: none"> 民間企業（空調機メーカー、オフィスビルなど） 民間工場（食品、飲料、製紙、化学など） | <p>住宅用蓄電池</p>  <p>省エネプロワ</p>  |
| 脱臭 | <ul style="list-style-type: none"> 産業用脱臭剤を中心とする脱臭剤・装置の製造及び販売 生物脱臭・脱硫装置の設計、製作及び販売 | <ul style="list-style-type: none"> 公共施設（下水処理施設、農業集落排水施設） 民間工場（食品、飲料など） 商業施設（除害設備） | <p>腐植質脱臭剤</p>  <p>生物脱硫装置</p>  |
| 水処理プラント | <ul style="list-style-type: none"> 産業用水設備・産業排水処理施設の設計及び施工 栽培漁業・養殖業及び水景施設向けエンジニアリング | <ul style="list-style-type: none"> 民間工場（食品、飲料、製紙、化学など） 公共施設（水産試験場など） | <p>高効率砂ろ過器</p>  <p>陸上養殖システム</p>  |
| 医療 | <ul style="list-style-type: none"> 感染症対策、救急災害対策等、医療関連機器の開発及び販売 その他 | <ul style="list-style-type: none"> 医療機関、自治体、中央官庁など 民間企業、民間工場など | <p>簡易陰圧装置</p>  <p>オゾン室内消毒装置</p>  |

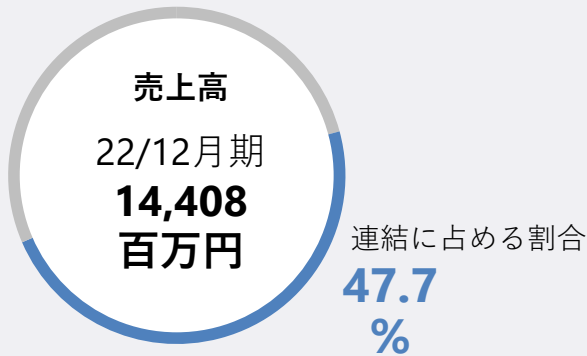


セグメント別事業概要 エンジニアリング事業（水処理関連）



エンジニアリング事業 （水処理関連）

上下水道設備の設計・施工・
メンテナンス



上水道施設



河川、湖及び地下水などの取水設備から各種浄水場設備・家庭や事業所などに水を供給する配水設備まで、全ての設備機器・装置の設計・施工・メンテナンスを実施。

下水道施設



汚水を集めて下水処理場に送る中継ポンプ場から、各種下水処理場設備・処理されたきれいな水を川などへ戻す水処理設備まで、全ての設備機器・装置の設計・施工・メンテナンスを実施。

雨水排水機場施設



台風など集中豪雨による河川の氾濫・溢水などの大きな被害から地域住民の安全な生活を守る設備として全国に展開。施設の雨水排水ポンプ設備及び電気設備の設計・施工・メンテナンスを実施。

マンホールポンプ施設



下水道の普及において欠かせない小規模な汚水中継ポンプ施設の新兵器として全国で活躍しています。設置スペースが取れない場所で採用され、汚水収集槽（マンホール）に水中型ポンプを設置したコンパクトな設備を提供。

クラウド型 監視システム E-Qias Cloud



上下水道関連施設を遠隔監視するシステムを提供。



セグメント別事業概要 商社事業（風水力関連）



商社事業（風水力関連）

荏原製作所グループ製品を中心とした
ポンプ・送風機・空調冷熱機器等の
代理店販売

連結に占める割合

31.5 %

売上高
22/12月期
9,532
百万円

連結に占める割合

26.6 %

売上総利益
22/12月期
2,467
百万円

風水力/空調冷熱/
エネルギー/その他

ポンプ、送風機、空調冷熱機器等の産業機械を
商業ビル等の各種建築物や工場向けに販売



給水ポンプ
ユニット

消火
ポンプ



ファン



破碎機

建築設備・
プラント施設鋼製架台
(スチールストラクチャー)
製作・取付け

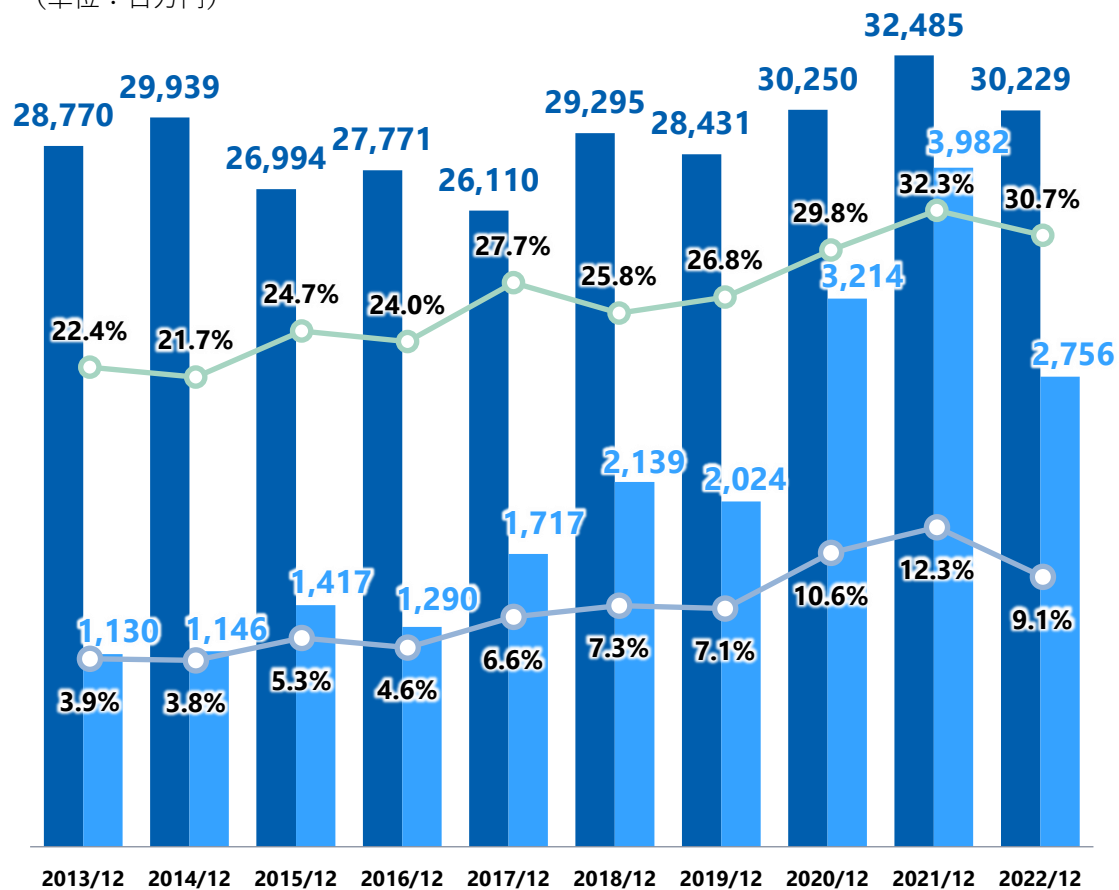


業績推移（過去10年間の業績）

売上高・営業利益の推移

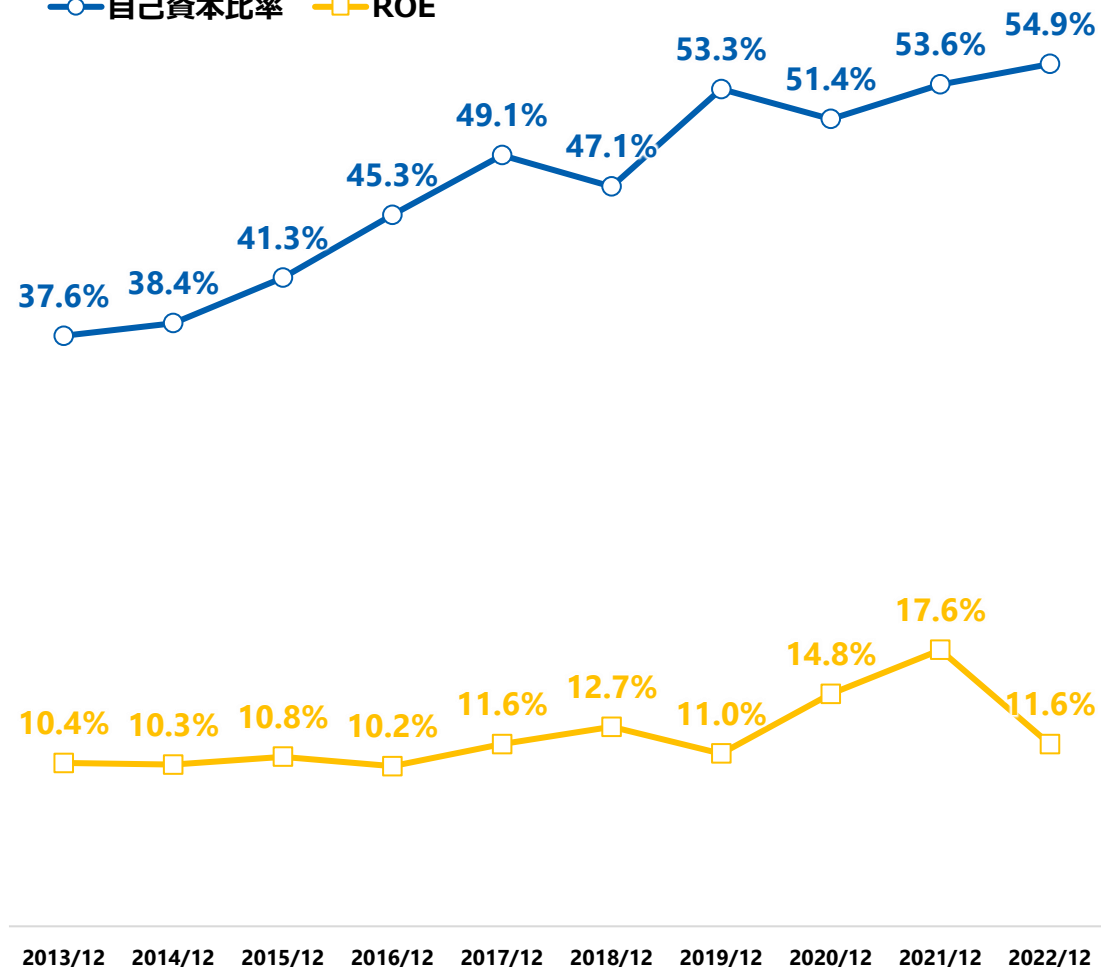
■ 売上高 ■ 営業利益 ○ 営業利益率 ○ 売上総利益率

(単位：百万円)



ROE・自己資本比率の推移

○ 自己資本比率 □ ROE



業績推移 (通期)

| (単位：百万円) | | 2019/12 | | 2020/12 | | 2021/12 | | 2022/12 | | 2023/12 | |
|----------|------------------|---------|--------|---------|----------|---------|--------|---------|--------|---------|---------|
| | | 実績 | 前期比 | 実績 | 前期比 | 実績 | 前期比 | 実績 | 前期比 | 計画 | 前期比 |
| 受注高 | 計測 | 1,212 | +3.1% | 1,519 | +25.3% | 1,717 | +13.0% | 1,908 | +11.1% | 1,700 | △10.9% |
| | 省エネ・創エネ | 600 | +2.9% | 642 | +7.0% | 739 | +15.1% | 1,120 | +51.6% | 1,700 | +51.8% |
| | 脱臭 | 1,189 | △13.3% | 987 | △17.0% | 1,197 | +21.3% | 1,264 | +5.6% | 1,200 | △5.1% |
| | 水処理プラント | 2,138 | △3.8% | 2,094 | △2.1% | 2,110 | +0.8% | 2,228 | +5.6% | 2,400 | +7.7% |
| | 医療 | 189 | △30.0% | 3,729 | +1873.0% | 1,476 | △60.4% | 1,106 | △25.1% | 1,000 | △9.6% |
| | メーカー (環境関連) | 5,328 | △5.3% | 8,972 | +68.4% | 7,240 | △19.3% | 7,626 | +5.3% | 8,000 | +4.9% |
| | エンジニアリング (水処理関連) | 12,072 | +1.6% | 15,748 | +30.5% | 17,435 | +10.7% | 16,349 | △6.2% | 17,000 | +4.0% |
| | 商社 (風水力関連) | 10,818 | +8.3% | 9,278 | △14.2% | 10,338 | +11.4% | 10,667 | +3.2% | 11,000 | +3.1% |
| 連結合計 | | 28,220 | +2.6% | 34,000 | +20.5% | 35,014 | +3.0% | 34,643 | △1.1% | 36,000 | +3.9% |
| 売上高 | 計測 | 1,304 | △6.2% | 1,388 | +6.4% | 1,514 | +9.1% | 1,350 | △10.8% | 1,800 | +33.3% |
| | 省エネ・創エネ | 734 | +28.3% | 689 | △6.1% | 590 | △14.4% | 637 | +8.0% | 1,500 | +135.5% |
| | 脱臭 | 1,118 | △29.6% | 1,016 | △9.1% | 1,023 | +0.7% | 1,252 | +22.4% | 1,200 | △4.2% |
| | 水処理プラント | 1,784 | +22.7% | 2,629 | +47.4% | 2,033 | △22.7% | 2,060 | +1.3% | 2,400 | +16.5% |
| | 医療 | 356 | △9.4% | 1,733 | +386.8% | 3,402 | +96.3% | 989 | △70.9% | 1,000 | +1.1% |
| | メーカー (環境関連) | 5,296 | △1.9% | 7,456 | +40.8% | 8,563 | +14.9% | 6,288 | △26.6% | 7,900 | +25.6% |
| | エンジニアリング (水処理関連) | 12,544 | △11.5% | 13,155 | +4.9% | 14,683 | +11.6% | 14,408 | △1.9% | 15,600 | +8.3% |
| | 商社 (風水力関連) | 10,590 | +8.8% | 9,639 | △9.0% | 9,238 | △4.2% | 9,532 | +3.2% | 11,500 | +20.6% |
| 連結合計 | | 28,431 | △2.9% | 30,250 | +6.4% | 32,485 | +7.4% | 30,229 | △6.9% | 35,000 | +15.8% |
| 売上総利益 | メーカー (環境関連) | 2,105 | △0.1% | 3,011 | +43.0% | 3,803 | +26.3% | 2,580 | △32.2% | 3,320 | +28.7% |
| | エンジニアリング (水処理関連) | 3,355 | △7.3% | 3,752 | +11.8% | 4,403 | +17.4% | 4,234 | △3.8% | 4,600 | +8.6% |
| | 商社 (風水力関連) | 2,159 | +18.2% | 2,246 | +4.0% | 2,281 | +1.6% | 2,467 | +8.1% | 2,580 | +4.6% |
| 連結合計 | | 7,621 | +0.8% | 9,010 | +18.2% | 10,489 | +16.4% | 9,282 | △11.5% | 10,500 | +13.1% |
| 販管費 | | 5,596 | +3.3% | 5,795 | +3.6% | 6,507 | +12.3% | 6,525 | +0.3% | 7,000 | +7.3% |
| 営業利益 | | 2,024 | △5.4% | 3,214 | +58.8% | 3,982 | +23.9% | 2,756 | △30.8% | 3,500 | +27.0% |
| 営業外収益 | | 210 | | 209 | | 230 | | 241 | | 200 | |
| 営業外費用 | | 65 | | 61 | | 102 | | 68 | | 50 | |
| 経常利益 | | 2,169 | △3.7% | 3,363 | +55.0% | 4,110 | +22.2% | 2,929 | △28.7% | 3,650 | +24.6% |
| 特別利益 | | - | | 3 | | 338 | | 140 | | - | |
| 特別損失 | | - | | 27 | | 57 | | 21 | | - | |
| 税引前利益 | | 2,169 | △3.7% | 3,339 | +53.9% | 4,392 | +31.5% | 3,048 | △30.6% | 3,650 | +19.8% |
| 当期純利益 | | 1,512 | △5.5% | 2,342 | +54.9% | 3,159 | +34.9% | 2,169 | △31.4% | 2,600 | +19.9% |



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。